

(8) 中学校音楽部会

会 長 門田 碧彩希 (中村中学校)
副会長 濱口 花音 (西土佐中学校)
事務局 横山 新 (中村西中学校)

1. 研究主題 「 聴こう 歌おう 深めよう 」

2. 研究経過

| 実施年月日 | 研究のあらまし | 会場 | 備考 |
|-------------------|---------------------------------------|--------|------|
| 令和7年 5月7日 (水) | 四万十市教育研究会 組織総会 内容：役員選出、研究主題設定、年間計画 | 中村中学校 | 3名参加 |
| 令和7年 8月19日 (火) | 学習会 内容：音楽科における授業の在り方について | 西土佐中学校 | 3名参加 |

3. 取組

音楽科の学習内容は「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の4つに分けられますが、今年度も講師に小筑紫中学校校長森和也先生をお招きし、「音楽科における授業の在り方」と題して研修を行いました。

(1) 研修概要

- ・音楽教育と ICT
- ・色々なソフトについて
- ・活用＝音楽活動
- ・音楽活動を支える

4. 今年度の成果と課題

今年度も音楽部会は3名という少ない人数での研修でした。また部会全体の年齢や経験年数も浅く、今回のような研修を行うことで、非常に有意義な時間を取ることができました。ICT活用は現在の音楽活動を行う上で必須のスキルであり、またアプリケーションやソフトなども多種多様になっており、教員のスキルアップが求められます。その中で今回の研修は今の我々に必要な事柄であったと感じました。

研修では、多くのソフトを教えてもらいました。まず、Musicca というアプリです。このアプリでは、音楽の基礎知識から応用知識をクイズ形式で学ぶことができ、授業のみならず部活動など様々なことに使用できるものでした。カトカトーンというソフトでは、生徒が自分で楽曲を創作することができます。タブレット導入前は、創作活動が難しく、音を取るにもまずピアノが弾けないということから壁に当たっていました。ですがタブレットの導入によって、自分で音を選ぶことができ、創作の壁を低くしてくれたと思います。

本研修を通して、これからも教員のスキルアップを目指し、自分がまずソフトなどを使ってみるのが重要だと学びました。今後も ICT 活用を行いながら、授業づくりに努めていきたいと思いません。